公益社団法人 北海道森と緑の会

みどりの Gift

［ギフト］

FEELINGS OF FOREST

緑の栄光
NO.68
MARCH 2021

ここでしか得られない体験がある

緑のバトンを次代へ託す「緑の少年団」

緑の募金　春期：4月15日～5月31日　北海道緑化募金：6月1日～6月30日　秋期：9月1日～10月31日

原画：北海道帯広農業高等学校2年　山久保 琢人さん（2021年国土緑化運動ポスター原画 高等学校の部 林野庁長官賞）

ご あ い さ つ

緑化運動へのご協力に感謝申し上げます

公益社団法人 北海道森と緑の会
理事長
堀 達也

昨年、世界は新型コロナウイルスの感染拡大に直面し、私たちの暮らしは一変しました。緑の街頭募金や森づくり、木育などのイベントは多くが中止または延期となり、5月に島根県で開催を予定していた全国植樹祭、そして10月に33年ぶりに北海道で開催されるはずだった全国育樹祭も1年延期のやむなきに至りました。昭和25年に第1回の全国植樹祭が開催されて以来、1年延期は初めてのことであり、準備を進めてきた関係の皆様のご苦労は察するに余りあります。

一方、思うように募金活動が行えない中にあっても、たくさんの方々から緑の募金へのご協力をいただいております。心から感謝申し上げます。

緑化事業も、感染拡大予防対策を徹底しながら、道庁前庭での道民森づくりの集い、幼稚園でのシンボルツリー植樹、お魚ふやす植樹、そして全国育樹祭開催1年前記念イベントなどを実施することができました。

昨年5月に札幌ドームで開催を予定していた「環境広場さっぽろ2020」は中止となりましたが、今年1月オンライン上の仮想空間を会場とした「環境広場さっぽろ2020バーチャルツアー」が開催され、北海道森と緑の会は「木育ひろば」を出展しました。たくさんの人がご来場くださり、木育ワークショップにもご参加をいただきました。

もとよりできることとできないことがありますが、今はできることを大事にしたいと思います。北海道森と緑の会は皆様に支えられ、多くの人々の森づくりへの思いを受け止めて、緑化運動と木育の推進に努めて参ります。

感染が拡大しつつあった昨年5月、一人で森に行ってみました。森の中はカタクリやエゾエンゴサクの花が咲き乱れ、エゾリスが走り回っていました。コロナ禍にあっても毎年と全く変わらない自然の営みの姿に力をもらった気がいたしました。

今年もまた春はめぐってきます。近い将来この災禍を乗り越え、植樹祭、育樹祭や街頭募金を再開し、私たちの社会があるべき姿に戻ることを信じています。

巻 頭 に よ せ て

子どもたち、仲間たち そして緑の大地に感謝

道南歌人協会
会長
齊藤 サダ氏

宇都宮市の郊外に育った小学生の頃、霜柱の立つ時期になると家族全員で里山に入り落葉を集めた。枯れ枝を上手く使って枯葉の束を作る。堆肥にする為である。今思うと大人達の足手纏いだったと思うが父親の褒め言葉に乗せられて結構頑張った。今もそれを思い出すと耳元でかさこそと落葉の音がする。栗の毬が枯葉に紛れ残っていた。

栗の毬焚き火に放り取り出せば
ホクホクお八つ　今も懐かし

今その山は整地され広大な工業団地となり工場が立ち並んでいる。帰郷の度にちょっぴり寂しく感じる。時代の大きな流れを思う。

平成に入り、「北海道の建設業に携わる女性の会」に入会し、その活動の記念と位置付けて全道各地に「その地に縁の深い樹木を植樹」の活動を展開した。特に恵庭市漁川の河川敷地・倶知安町の公園・森町のオニウシ公園等への植樹をした。なかでも松前公園日本式庭園への枝垂桜の植樹は思い出深い。今でも松前町役場を始め町民の皆様のご尽力により、毎年立派な花を咲かせている。

松前の桜(はな)に馴染みし枝垂桜
コロナ乗り越へ来春も咲け

平成28年、北斗市で開催の北海道植樹祭に向けて、その準備の為のどんぐりの苗木育成事業に学校法人高龍寺学園認定こども園国の華幼稚園の園児・保護者・先生方が大勢参加してくれた。

水に浸して少し芽の出たドングリを皿のように広げた両手に乗せ、苗ポットに運ぶ様子は優しくて慎重で感動的な場面であった。その後、幼稚園にお邪魔すると園児達が「見て見て」と少し育ってきた苗木を指さし自慢げに案内してくれたのも嬉しいことであった。

君の手が撒ひて育てしどんぐりが
森を作りぬ地球を守る

陰には手助けしてくれた多くの大人がいた事もやがて理解するでしょう。山に馴染の薄い子供達にも色々体験して貰いたいです。

Contents

04 ここでしか得られない体験がある
緑のバトンを次代へ託す「緑の少年団」

07 コープ未来の森づくり基金
生活協同組合コープさっぽろ 理事長
大見 英明さん

08 第44回全国育樹祭
令和3年10月9日(土)・10日(日)開催
つなごう未来へ　この木　この森　この緑

10 Green Report〜緑化だより
北海道森と緑の会と一緒に緑化活動に励む
元気で活発な団体や事業をご紹介します。

12 令和2年度
緑化活動啓発作品コンクール入賞者

12 令和2年度
北海道森と緑の会 活動報告

14 山を育てる仲間たち

15 緑の募金インフォメーション

編集　株式会社アドバコム
Art Director　加藤大幸
二本柳燎
Writer　鶴見裕子(タオ)